

製品にかかわる行動目標

1. 環境適合型製品の開発目標

2012年度 カシオグリーンスター商品の売上比率30%

工場・事業所にかかわる行動目標

1. 省エネルギー目標（電力・燃料など）

国内生産拠点 実質生産高二酸化炭素（CO₂）原単位を、1990年度に対し、2008年から2012年度（5年間）の平均値で35%削減

国内オフィス拠点 二酸化炭素（CO₂）排出総量を、1990年度に対し、2008年から2012年度（5年間）の平均値で9%削減

海外生産拠点 生産高二酸化炭素（CO₂）原単位を、2004年度に対し、2012年度までに30%削減

海外オフィス拠点 二酸化炭素（CO₂）排出総量を2004年度に対し、2012年度までに3%削減

2. CO₂ 以外の温室効果ガス削減目標

2010年までに、CO₂以外の温室効果ガス総排出量（CO₂換算）を2000年排出量以下とする

3. 省資源目標（水、紙）

国内生産拠点 水使用量の実質生産高原単位を、2000年に対し、2012年度までに、25%削減

海外生産拠点 水使用量の生産高原単位を、2004年度に対し、2012年度までに15%削減

国内拠点 オフィス用紙使用量の売上高原単位を2007年度に対し、2012年度までに10%削減

4. 廃棄物削減目標

国内拠点 廃棄物発生量の実質生産高原単位を2000年度に対し、2012年度までに50%削減

海外生産拠点 廃棄物発生量の生産高原単位を2004年度に対し、2012年度までに30%削減

>> P44 「2009年度 カシオ環境行動目標」

工場・事業所にかかわる行動目標

5. VOC (揮発性有機化合物) 削減目標

国内生産拠点 VOCの大気排出量を2000年度に対し、2010年度までに30%削減

6. 有害物質の使用廃止目標

保管中のPCB含有機器を日本環境安全事業(株)のエリア別事業状況に合わせ無害化処理を行う
・甲府カシオ：2014年まで

八王子技術センターで保管中の低濃度コンデンサを含む安定器については、受入可能となるまで保管を行う

7. PRTR法対象化学物質の排出量削減目標

国内生産拠点 対象化学物質の排出量実質生産高原単位を2003年度に対し、
2012年度までに40%削減

8. グリーン調達の実施目標

2010年度グリーン部品調達率(資材発注全部品に対するグリーン部品の率)
国内/海外拠点 100%

9. グリーン購入の実施目標

2009年度国内拠点の文具、事務用品、OA機器類のグリーン購入比率70%(件数ベース)
CATS e-Pシステム導入拠点を対象

10. 物流の温暖化対策目標

国内物流によるCO₂発生量を、国内売上高原単位で2009年度に2000年度比40%削減
(削減対象範囲は、製品・販売物流工程の削減値)

海外物流によるCO₂発生量を、海外売上高原単位で2009年度に2004年度比5%削減
(削減対象範囲は、製品・販売物流工程の削減値)